

【出席率】 会員58名中45名  
 【先々週の出席率】 85. 19%  
 【ヴィジター】  
 米山奨学生 タキ・コフィ・アルフォンソ君

【先週のメークアップ】

3/30 地区拡大委員会へ  
 馬場信彦君 長谷川晴生君 鈴木 武君  
 3/30 地区拡大委員会へ  
 馬場信彦君 住谷哲雄君 丸田肇一君  
 鈴木 武君 坪井正康君 菰澤喜一郎君  
 安達 裕君 長谷川晴生君 石山荘一君  
 佐藤栄祐君 馬場一敏君 吉井正孝君  
 佐藤嘉男君 鈴木圀彦君  
 3/31 三条北RCへ 飯山勝義君 草野恒輔君  
 丸山徹夫君 野島廣一郎君 大久保秀男君  
 佐々木常行君 渡邊久晃君  
 4/1 三条RCへ 星野健司君 野島廣一郎君

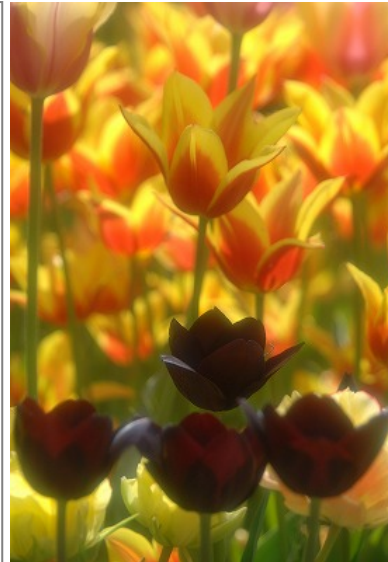


国際ロータリー会長 李 東 建 [韓 国]  
 第2560地区ガバナー 馬 場 信 彦 [三条南]  
 第4分区AG 古 井 辰 禱 [吉 田]  
 会 長 吉 井 正 孝  
 幹 事 鈴 木 圀 彦  
 S A A 野 中 悟

事務局  
 〒955-8666 三条市旭町2-5-10  
 三条信用金庫本店内  
 ☎0256-35-3477 Fax 0256-32-7095  
 E-maile info@sanjo-minami.jp  
 URL <http://www.sanjo-minami.jp>

## 会長挨拶

吉井 正孝 会長



こんにちは。今日は予定が立て込んでいた為、例会を早めに再開させていただきます。お食事の方はごゆっくり、お耳だけ拝借いたします。

本日の例会には、他クラブのお客様はおいでになりませんが、久しぶりに米山奨学生のタキ君、そして先週予告いたしましたように、待ちに待った新入会員 馬場 輝仁さんが今日の例会からご出席になりました。馬場さんは、市内島田の(株)馬場工業所の代表取締役でいらっしゃいます。若井増強委員長のご尽力で、この度、当クラブに入会して頂きました。心

から歓迎いたします。後ほど、ロータリーの「七つ道具」をお渡しする時、ご本人からご挨拶を頂戴いたします。

さて季節は「春爛漫」・・・。ここ一週間の予報は、今週一杯、日曜日までは比較的好天が続くとの事。桜も日に日にほころんで満開を迎えると思われます。そしてこの日曜日 12 日は「旬例会」・・・、岩室は「だいろの湯」での例会となります。あまりに日が良すぎて、若干少な目の登録状況ですが、今からでも遅くはありません。ご希望の方はお申込みください。きっと良い「お花見」が出来ると思います。

ところで先ほど、定例の理事会を終えたところです。議案は先の例会で、吉田RCの地区拡大委員長 長谷川日吉氏からお話のあった三条地区での「新クラブ設立構想」の件です。

先日の長谷川委員長からのご説明は、これまでの経過も含め、「設立の経緯」に当クラブ会員の理解度にそれぞれ「温度差」がある現状から、クラブ全体としての「共通理解を図る」目的から、3月30日の歴代会長による「顧問会議」を皮切りに、先ほどの「理事会」と、それぞれ順序を踏んだ会議の場で、馬場ガバナーから直接「所信」をお伺いしたところであります。

馬場ガバナー年度のこの6月末までに、果たして具体的に新クラブの「設立構想」がまとまるか否かは、現段階では疑問が残るところではありますが、もし構想実現の暁には、「スポンサー・クラブ」となる事も含め、何分のご理解とご協力を頂きたいというお願いです。具体的内容と詳細につきましては、後ほど馬場ガバナーから直接お話をお伺いします。

そんなこんなで今日の例会内容は大変「盛り沢山」・・・。

今日の卓話者は『雑誌月間』がテーマで馬場一敏ロータリー情報委員長ですが、時間がホントに短くなってしまふ事が予想されます。その節はご容赦ください。従って、会長挨拶も今日の処はこの辺で・・・。

## 新会員紹介

□馬場 輝仁 (ばば てるひと) 君

生年月日 1969 (S44) 年 9月 2日 (39歳)  
勤務先 (株)馬場工業所 代表取締役  
勤務先住所 三条市島田 1-10-3  
TEL 32-2819  
FAX 32-9128  
Eメール teruhito@plum.ocn.ne.jp  
自宅 三条市島田 1-9-19  
TEL 32-9134  
家族 妻、長男、長女  
趣味 サッカー 読書



## ようこそ タキ君

米山奨学生 タキ・コフィ・アルフォンソ君

《コートジボワール》

■長岡技術科学大学 工学研究科 生物機能工学専攻  
大学院修士課程 2年生

奨学金をありがとうございました。

2月の末から3月にかけて少し長いお休みがとれましたのでコートジボワールに帰ってきました。2週間のお休みの中、往復に6日間もかかってしまいました。

6年ぶりの帰国でした。兄弟はたくましく成長していましたが、両親がその分とても年老いて見えました。これから就職し、あと何年か日本で過ごすでしょうが、2年に一度は国に帰ろうと思います。今回帰国が実現できたのでは毎月いただいている奨学金のお陰です。心から感謝致します。



## 表彰

ロータリー財団表彰

◇ポール・ハリス・フェロー

赤塚 寧君 荒澤威彦君 木原 崇君 銅冶康之君 平松修之君 広岡豊樹君

◇マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

相田明雄君 (2) 安達 裕君 (1) 石山荘一君 (1) 大原義弘君 (1) 大溪秀夫君 (1)  
坂井範夫君 (1) 坂本洋司君 (1) 佐藤栄祐君 (1) 佐藤秀夫君 (1) 鈴木 武君 (1)  
住谷哲雄君 (1) 竹山昭二君 (1) 野島廣一郎君 (2) 長谷川晴生君 (1) 馬場一敏君 (1)  
船久保孝志君 (1) 丸山徹夫君 (1) 武藤昭三君 (2) 渡邊久晃君 (1)

\* (2) の方は寄附累計 3,000\$ となられサファイヤ 2 粒入り襟ピンが、(1) の方は 2,000\$ となられサファイヤ 1 粒入り襟ピンが贈られました。

ご協力に感謝申し上げます。

●巻ロータリークラブより「創立 40 周年記念式典」のご案内

日時 2009年 6月 21日 (日) 13:30~18:00  
 会場 巻農村環境改善センター ほたるの館  
 日程 13:30~14:30 式典  
 14:45~15:30 記念講演  
 16:15~18:00 祝賀会

●三条ローターアクトクラブより『地球環境講演会』中止のお知らせ

4月12日、NPO法人ネットワーク地球村 代表 高木善之氏を迎えての講演会開催予定でしたが、諸般の事情により中止せざるをえなくなりました。ご了承下さい。

●社会福祉法人 青空福祉会より

映画「ふるさとをください」上映会 後援及び協賛 お礼  
 ※後援、また、スマイルボックスより 10,000 円協賛金として拠出



～・ 4月 6日 21,000円 今年度累計 823,894円 ・～

- 吉井君 この一週間は比較的穏やかな毎日とのこと。桜の開花も間近です。連休前の割と空いている今頃…。皆様おでかけ下さい。「雑誌月間」、馬場一敏さんよろしくお願ひします。
- 鈴木(圀)君 今日から入会された馬場輝仁さん、歓迎致します。
- 馬場(一)君 雑誌月間の卓話当番です。できるだけ時間が少ないことを祈ります。
- 若井君 馬場輝仁さんの入会を歓迎して。
- 長谷川君 馬場新会員のご入会を歓迎致します。いよいよ春酩の季節を迎えました。ご活躍を祈念して！
- 佐藤(栄)君 この4月2日、とうとう古希を迎えてしまいました。年寄りになった感じです。
- 吉田(秀)君 玉川温泉の雪も今月中旬には開通しそうです。明日から久し振りの出張です。
- 坂本君 昨日、結婚祝いの花束をいただきました。家内共々喜んでおります。有難うございました。
- 鈴木(武)君 いよいよ春本番となりますが、我家のソメイヨシノも今日か明日かの開花宣言です。
- 佐藤(秀)君 馬場一敏さん、卓話ご苦労さんです。BOXに協力します。
- 大溪君 准看護学院の入学式に出席するため早退します。
- 銅冶君、田中(悌)君、田代君、坂井(範)君、木原君、大原君、安達君、赤塚君、相田君 BOXに協力致します。
- 嘉瀬君 今日は陽気が良くて気持ちが良いのでBOXに協力しようと思ったら、私がBOX担当になりました。

## 雑誌月間

### 「雑誌月間について」

馬場一敏 ロータリー情報委員長

今月は「雑誌月間」です。今年度は、ロータリー情報委員会が雑誌委員会を兼務しております。そのため私の担当になりました。

去る3月28日、VIPにおいて2560地区の「ロータリーの友セミナー」が開催され、出席致しましたのでその内容をお話しします。

セミナーは地区筆頭副幹事の鈴木武さんがロータリーの友委員として司会を務められました。

先般、各クラブの雑誌委員長に対して「ロータリーの友」についてのアンケートを実施したその結果の発表がありました。

11問の設問でしたが、要約しますと

- ① 「友」の配布は・・・ 第1週目の例会時



- ② 「友」の内容を紹介しないクラブは・・・20クラブ、他は紹介
- ③ 購読は義務であることを全委員は知っている
- ④ 全ページを読む委員長は・・・3名  
一通り見る、あまり読まない・・・他全委員  
との結果です。以上のアンケートから、あまり読まれず、利用活用されていないこととなります。

当クラブは、前年度は雑誌委員長の指名で、毎月1回「友」の内容を紹介し関心をもってもらいましたが、今年度はロータリー情報委員会の管轄に雑誌委員会を入れたこと、地区の仕事が忙しいため、紹介を省略させていただきました。

どうぞ皆さん、この場をお借りして、「友」に関心をもって読んでいただきたいと思います。お願い致します。

アンケートでは、各クラブの雑誌委員長として特に力を入れたことは、外部に広報誌として活用すること、会員には記事を紹介して関心を持たせること、との回答でした。

続いて、セミナーは「ロータリーの友」編集長 二神典子さんの「友」についての講演でした。

ロータリーの雑誌は機関誌の「ザ・ロータリアン」の他 31 の地域雑誌が発行されているそうです。「ロータリーの友」は日本地域雑誌です。他にウェブサイト「ロータリージャパン」、広報月刊誌「ROTARY 世界と日本」があります。「世界と日本」は 2008 年 8 月創刊です。この雑誌については、殆どの委員長が知らず、利用していないとのアンケート結果でした。

編集者として「ロータリーの友」の記事、写真については著作権があるので無断使用できないそうです。特に「ザ・ロータリアン」についてはプロのものが多く使用する場合は連絡して承諾を得て下さいとのこと。

ロータリーの友に掲載される「コツ」は、

- ① 生き生きとした写真が決め手
- ② 活動内容重視（ポイント）にした記事を書くこと でした。

写真は、ロータリーとして活動がわかるロータリーのマークの入ったジャンパー、帽子、シャツの着用等工夫した場合、効果的です。記事や写真は 1 ヶ月以内のもの、それ以上経過したものは原則として使わない。「卓話の泉」の掲載については、編集局が各クラブの週報から選ぶそうです。したがって、各クラブは 1 ヶ月単位で週報を送ってほしいとのこと。ウェブサイト直接メールしていただいたほうが便利とのこと。

雑誌に使用するロータリーの徽章は R I の知的所有権であるので、ロータリー活動をする時、他の団体と一緒に活動する時は正しく使って欲しい旨の説明を受けました。週報や月信に掲載する場合も然りです。

「ロータリーの友」は読まれないベストセラーと言われていますが、編集長の講演では、「世界」「日本」の全ロータリアンの唯一の雑誌として発行されているものです。

横組みの R I 指定記事、縦組みの日本国内のロータリアンの情報交換、コミュニケーション（投稿記事）に利用活用していただきたいとのこと。

## 2006~07 年度一年交換学生 阿部美聖さんからののお便りです。・・・3月17日に届きました

➔ 2006 年 8 月三条東高校からドイツ Stormarnschule Ahrensburg 留学、帰国後、東高校 2 学年へ

三条南ロータリークラブの皆様、ご無沙汰しております。もう 3 月も半ばですね。

お知らせが遅くなってしまいましたが、県外の大学に進学が決まり、来週引越しをします。これから大学とか一人暮らしとか、経験のない新しい生活が始まります。不安がないわけではありませんが楽しみの方が断然大きいです。今までよりも色々な人に会って、より多くの事に挑戦してゆきたいです。大学では経済系の学部なので、そういった勉強が多くなりますが、外国語の方も充実させていきたいと思っています。

最後になりましたが、ロータリークラブの皆様には大変お世話になりました。

自分だけでここまでこれたわけじゃない、今の自分があるのは支えてくれた人たちがいるからだ、今、心から思います。本当にありがとうございました。

新潟でのロータリーのイベントに参加できなくなるのは残念ですが、地元を離れてもがんばります。

それでは皆様お元気で。

